

水質実験など参加体験型の学習会を、毎年8月中～下旬に開催しています。

実施日数 1日 参加者数 275名

ウ. 水の流れのツアー

大阪市の水の流れを一日で見学できるバスツアーを実施しています。

実施日数 2回／年 参加者数計 110名

エ. 水道教室

市内小学校や各地域などに講師を派遣し、水道水源の淀川を汚さない工夫や、浄水過程のミニ実験を行っています。

実施回数 225回

(3) 啓発活動の展開

6月を「大阪市環境月間」、12月を「大気汚染防止推進月間」と定め、さまざまな啓発活動を実施しています。

2 すべての主体による環境保全・創造行動の展開

(1) パートナーシップづくり

「なにわエコ会議」

市民、環境NPO・NGO、事業者と行政との協働のもと、地球温暖化防止活動を推進していくことを目的に、平成16年度に設立以降、地球温暖化防止パートナーシップフェアの開催や、環境情報誌「なにわエコウェーブ」の発行、3つのテーマ別部会を中心とした実践活動を行っています。

地球温暖化防止パートナーシップフェア

日時…平成22年12月12日（日）午後1時30分～4時
場所…クレオ大阪中央（ホール）
主催…大阪市、なにわエコ会議
参加者…約850名
開催内容…第1部 「大阪市環境表彰」表彰式
第2部 地球温暖化パートナーシップフェア
・基調講演「温暖化を解決する社会を考える」 講師：坂田 裕輔 氏 (近畿大学 経済学部教授)
・創作環境落語「環境配慮型屋台」 飯田 哲也 氏 (環境カウンセラー)
・コンサート「古代中国楽器『編鐘（へんじょう）』によるゆらぎコンサート』 長谷川 有機子 氏

(2) 自主的な環境保全行動の実践と支援

① なにわエコライフ認定事業

市域における二酸化炭素の排出量は民生部門の伸びが大きいことから、家庭での環境保全行動をより実効あるものにするため、市民団体、環境NGO、NPOと連携して実施しています。

また、市民の力によりこの事業を普及していくため、なにわエコライフ普及員制度を導入し、市民ボランティアの方々とともに事業実施しています。

平成22年度の取組結果

取組期間 平成22年8月～10月

参加世帯数		3,948世帯
認定世帯数		2,737世帯
前年 度比 使 用 量	電 気	使用量 591,785KWh (18.5%)
	ガ ス	二酸化炭素量 213,043kg
前年 度比 使 用 量	ガ ス	使用量 △18,073m ³ (△12.6%)
		二酸化炭素量 37,946kg

② 大阪市環境表彰

環境に対する意識高揚を図り、環境に配慮した活動を推進し、環境への負荷の少ない環境共生型・資源循環型社会の形成を促進することを目的として、環境の保全と創造に関して顕著な功績のあった個人、団体、事業者を表彰しています。

③ 事業者の取組みへの支援

なにわエコ会議の「環境に配慮した企業部会」が大阪市と連携して、エコアクション21(EA21)など環境マネジメントシステム説明会等を開催しています。

④ 環境ビジネスの振興【大阪環境産業振興センター（おおさか ATC グリーンエコプラザ）の開設】

リサイクル技術やエコ商品をはじめ、環境への負荷の少ない企業経営システムなど循環型社会の形成に寄与する環境ビジネスの育成・振興の拠点施設です。



ホームページ <http://www.ecoplaza.gr.jp/>

3 環境配慮の推進

(1) 環境影響評価制度

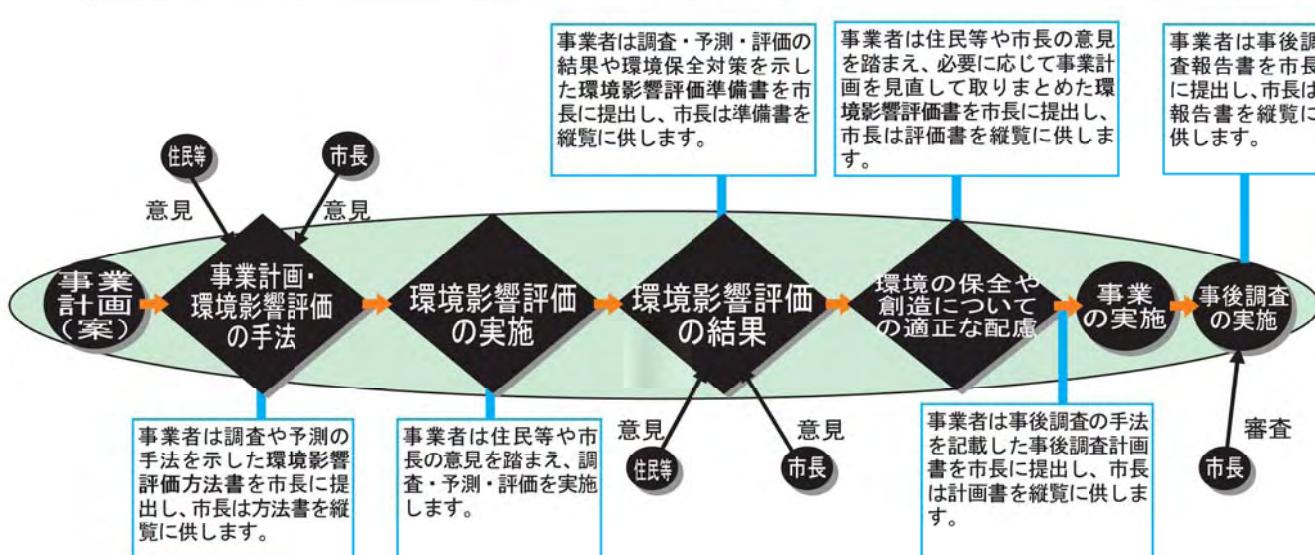
大規模な事業の実施にあたり、事業者自らが、その事業が環境に及ぼす影響をあらかじめ調査・予測・評価し、その結果を公表して住民等の意見を聴くことにより、事業が環境の保全に十分

配慮して行われるようにするための制度を実施しています。

これまでに本市域で環境影響評価の手続きが行われた事業等は45事業です。

【環境影響評価項目】

・大気質	・水質、底質	・地下水	・土壤	・騒音	・振動	・低周波音	・地盤沈下
・悪臭	・日照阻害	・電波障害	・廃棄物、残土	・地球環境	・地象	・気象（風害を含む）	
・水象	・動物	・植物	・生態系	・景観	・自然とのふれあい活動の場		・文化財



(2) CASBEE 大阪みらい（大阪市建築物総合環境評価制度）

建築物の環境への配慮を促進するため、一定規模以上の建築物の環境品質・性能と環境負荷の低減等について、建築主の自己評価に基づく計画書の概要をホームページ等で広く市民に公表し、快適で環境にやさしい建築物の誘導を行っています。

また、優秀物件の顕彰を行い、制度のさらなる普及、啓発に努めています。平成23年4月からは制度名を「CASBEE大阪みらい」に改正し、計画の届出・公表対象を拡大するとともに、マンション・事務所ビルの募集広告等に環境性能を標示するラベリング制度を実施しています。